

昔、水無瀬に格助(対象)動(ハ四・連用)補助(尊敬・連用)助動(過去・連体)名
 狩りし動(サ変・連用)格助(目的)動(尊敬・連体)名格助(資格)名助動(断定・連体)名
 格助(謙讓・已然)助動(存続・終止)名動(ハ下二・連用)接助(対象)動(ラ四・連用)
 つかうまつれり。目ごろ経動(ハ下二・連用)接助(逆・確定)接頭(名)動(尊敬・連用)名動(尊敬・未然)
 補助(尊敬・連用・ウ音便)助動(過去・終止)接頭(名)動(サ変・連用)接助(形(ク・連用)動(ナ変・未然)
 給うけり。御送りし動(サ変・連用)接助(形(ク・連用)動(ナ変・未然)いな
 助動(意志・終止)格助(引用)動(ハ四・連体)接助(逆・確定)接頭(名)動(尊敬・連用)名動(尊敬・未然)
 むむとと思ふに、に、大御酒給ひ、給は、緑給は
 助動(意志・終止)格助(内容)動(尊敬・未然)助動(打消・連用)助動(過去・終止)代名格助(体修)名
 むむとて、つかはさざり。けり。このの右馬頭、
 動(ラ四・連用)接助
 心もとながりて、

枕とて名格助(内容)名動(バ四・連体)名係助(強意)動(サ変・未然)助動(打消意志・終止)名格助(体修)
 草ひき結ぶこともしも世に秋の
 名格助(引用)副助(類推)動(マ四・未然)助動(可能・未然)助動(打消・「ず」)のク語法
 夜とだに頼まれなく
 接助(逆・確定)

格助(引用)動(マ四・連用)助動(過去・連体)名係助(区別)名格助(体修)名助動(断定・連用)
 とよみける。時は弥生のつごもりなり
 助動(過去・終止)名動(尊敬・未然)接助(打消)動(サ四・連用)補助(尊敬・連用・ウ音便)助動(完了・連用)
 けり。親王、大殿籠らで明かし給うて
 助動(過去・終止)副動(サ変・連用)接助(反復)動(謙讓・連用)動(謙讓・連用)助動(過去・連体)
 けり。かくし、つ、まうで、つかうまつりける
 接助(逆・確定)形動(ナリ・連用)接頭(名)動(サ四・連用)補助(尊敬・連用・ウ音便)助動(完了・連用)
 を、思ひのほかに、御髪下ろし給うて

助動(過去・終止)名格助(時間)動(マ四・連用)補助(謙讓・未然)助動(意志・終止)格助(目的)名
 けり。睦月に、拝み奉らむとて、小野
 格助(場所)動(謙讓・連用)助動(完了・連体)接助(名)格助(体修)名助動(断定・已然)
 に、まうで、たるに、比叡の山の麓なれ
 接助(順・確定)名副形(ク・終止)副接頭(名)格助(場所)動(謙讓・連用)接助(マ四・連用)
 ば、雪いと高し。強ひて、御室に、まうで、て、拝み
 補助(謙讓・連体)接助(副)接頭(名)格助(状態)動(尊敬・連用)
 奉るに、に、つれづれと、いともの悲しく、おはしまし
 助動(過去・已然)接助(順・確定)副形(シク・連用)動(謙讓・連用)接助(名)格助(体修)名
 けれ、ば、や、や、久しく、候ひ、て、ごころの、こと

副助(例示)動(ダ下二・連用)動(謙讓・連用)助動(過去・終止)副動(謙讓・連用)動(願望)格助(引用)
 など、思ひ出で、聞え、けり。さても、候ひ、てしがな、と
 動(ハ四・已然)接助(逆・確定)名(接尾)動(ラ変・連用)助動(過去・已然)接助(順・確定)副
 思へ、ど、おほやけいごとも、あり、けれ、ば、え

候は 動(謙讓・未然) 接助(打消) 名 格助(時間) 動(ラ四・終止) 格助(内容)

忘れ 動(ラ下二・連用) 接助(係助(區別)名 係助(疑問)格助(引用)係助(強意)動(ハ四・連体)動(ハ四・連用)

き 助動(過去・終止) 係助(反語) 名 動(カ下二・連用) 接助 代名 格助(対象) 動(マ上一・未然)

む 助動(推量・終止) 格助(引用) 係助(強意)

とて 格助(内容) 係助(強意) 副 泣く泣く 動(カ変・連用) 助動(完了・連用) 助動(過去・連体)

なむ、

泣く泣く

来

に

ける。